亀田ニュース

2022
No.983
4月1日号

●〒296-8602 千葉県鴨川市東町929　●TEL04(7092)2211㈹　●発行責任者 亀田隆明　●作成 広報企画室　●毎月1日・15日発行

<歯科センター> 自動精算機を導入しました

３月から感染症対策の強化と患者さまの利便性向上を目指し、歯科センターに自動精算機を導入しています。

これまで同様「クレジットカード」はご利用いただけますが、「デビットカード（銀行キャッシュカード）」はご使用になれません。ご注意ください。

自動精算機使い方

❶請求金額を受付スタッフがお伝えします（機械にも表示されます）

↓

❷金額をお確かめのうえ、紙幣・硬貨を機械に入れてください

↓

❸おつり返金後に領収書をお渡ししますのでお持ちください

新入職員にご理解をお願いします

４月から新入職員が入職します。配属先が決まり制服が支給されるまでは、スーツで院内を移動する場合があります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

４月は思いやりの運転をお願いします

新しい職場や学校への通勤・通学で、慣れない運転をする方が増える時期です。運転をされる方はいつも以上に余裕をもった運転をお願いします。

G棟完成に伴い、駐車場入口が変わりました

４月１日より、第２来院者駐車場入口がG棟前に変わりました。外来受診などの際にはご注意ください。

自動精算機を設置しています。会計窓口に駐車券をご提示いただくことで、駐車代金が１回300円となります。

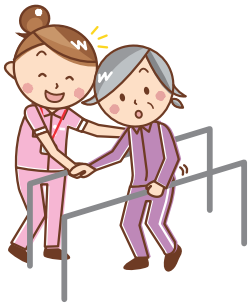
駐車券について

駐車券は折り曲げたり、携帯電話など電波や磁気を発する物に近づけないでください。磁気データが壊れ、精算時にカード読み取りエラーの原因になることがあります。

④：リハビリテーションセンター

新棟「G棟」では内装工事が急ピッチで進められており、今月から順番に各フロアの引っ越しが進められる予定です。今回はG棟５階にて６月より運用開始予定の「リハビリテーションセンター」についてご紹介します。

リハビリテーションセンターとは



近年では、手術後や重症患者さまであっても、早期からできる限りの積極的なリハビリテーション（以下リハビリ）を行うことが、入院中の合併症予防やQOL（生活の質）の向上、早期退院にとって重要とされています。

急性期医療を担う亀田総合病院では、入院患者さまの半数を超える１日あたり450～500人の患者さまにリハビリが処方されています。

新生児から高齢者まで、さまざまな疾患や外傷等に対してリハビリ（運動）をすることになるので、きめ細かい安全配慮（リスク管理）が不可欠です。特に急性期においては、体の機能そのものの回復が一番重視されるため、急性期リハビリの内容は無理のない、程度の軽いリハビリを中心に行うことになります。そのため、リハビリテーション科の医師とリハビリセラピストが密にコミュニケーションを取り、主担当科、その他の職種とも連携して、それぞれの患者さまの病態に応じたリハビリを提供しています。

この２年ほどは「発熱外来」開設のため、D棟１階リハビリテーションセンターを閉じて、すべてのリハビリを病棟で実施してきましたが、病態が安定し元気にリハビリに取り組める患者さまについては、今後はG棟５階リハビリテーションセンターで実施することになります。病棟ではスペース上の制約がありましたが、今後は広いスペースで器具やリハビリ用ベッドを用いながらリハビリに積極的に取り組んでいただける環境が整いました。一方で術後一日目の方や点滴中の方、病状の安定していない患者さまなどについては引き続き病棟でリハビリを実施します。

リハビリの場面では入浴や着替えなどの身の回りの動作はもちろん、それぞれの患者さまの「〇〇ができるようにしたい」というニーズを聴取し、要望に応じた動作の獲得を目指しリハビリに取り組むケースがあります。例えば、「独居なのでどうしても自分で料理をしなければならない」「もう一度、自分の力で料理をして、みんなに食べてもらいたい」など、料理動作の獲得を希望される患者さまは少なくありません。実際にシンクや調理台があるリアルな環境で実施したほうが、より実践的な介入につながるため、リハビリテーションセンター内にはキッチンも設置されています。車いすの方にも対応できるよう、今回の移転を機に高さが調整できるものを導入するなど、患者さまの退院後の生活にも目を向けたリハビリを提供しています。

防災対策

災害対策棟のG棟には、地震や台風といった自然災害時の避難や支援を目的に、帰宅困難者や負傷者等を受け入れるスペースが設けられており、リハビリテーションセンターのある５階にも、災害時避難所が設置されています。

医師紹介

なかだ **中田** りょう **亮** 医師

①担当科目
②診療における得意分野
③趣　味
④ひと言

①循環器内科
②循環器内科
③ラグビー、筋肉トレーニング、旅行、アウトレット、栄養
④患者さま一人一人としっかり向き合います。誠心誠意努力いたしますので、何卒よろしくお願いします。